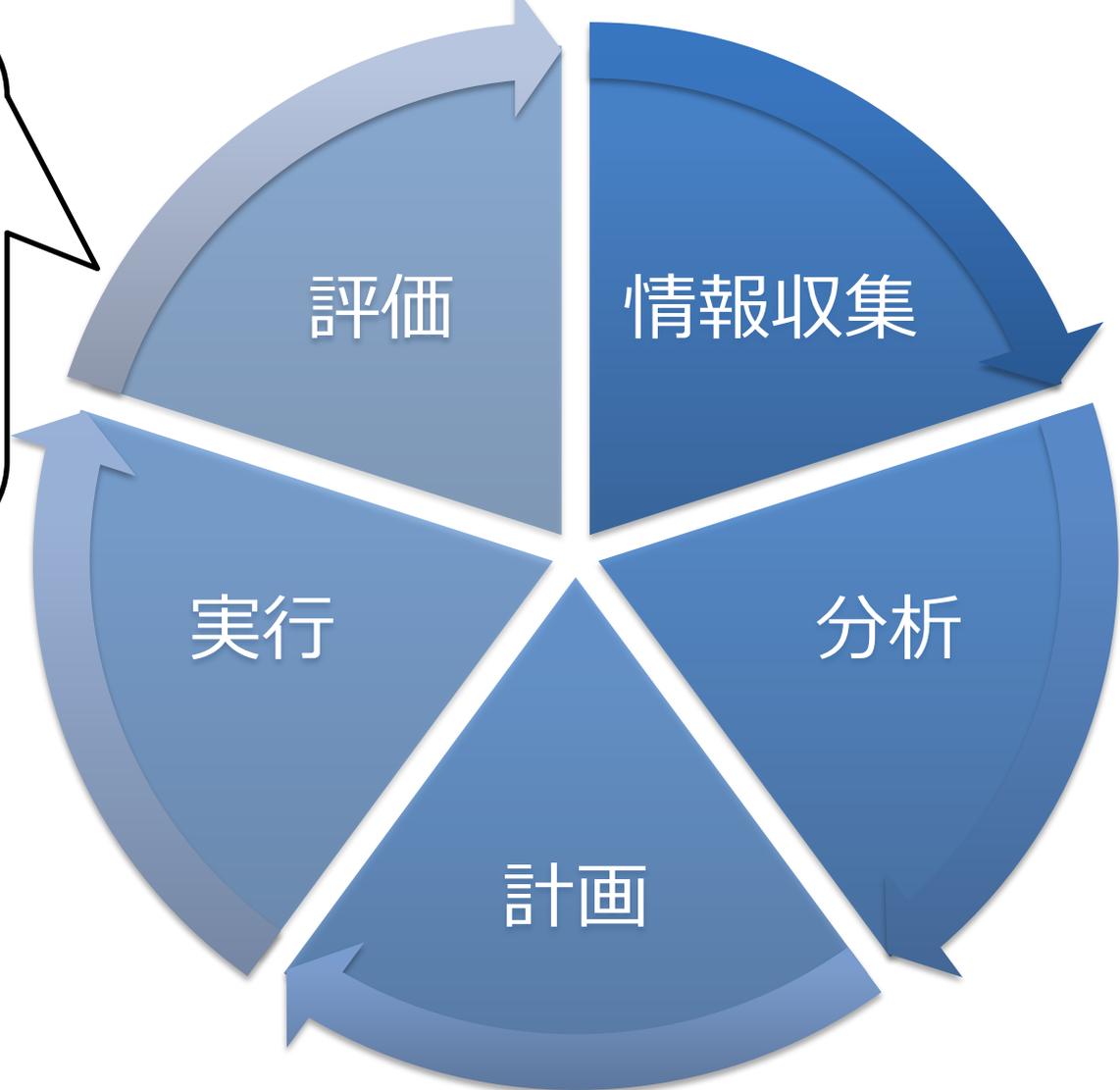


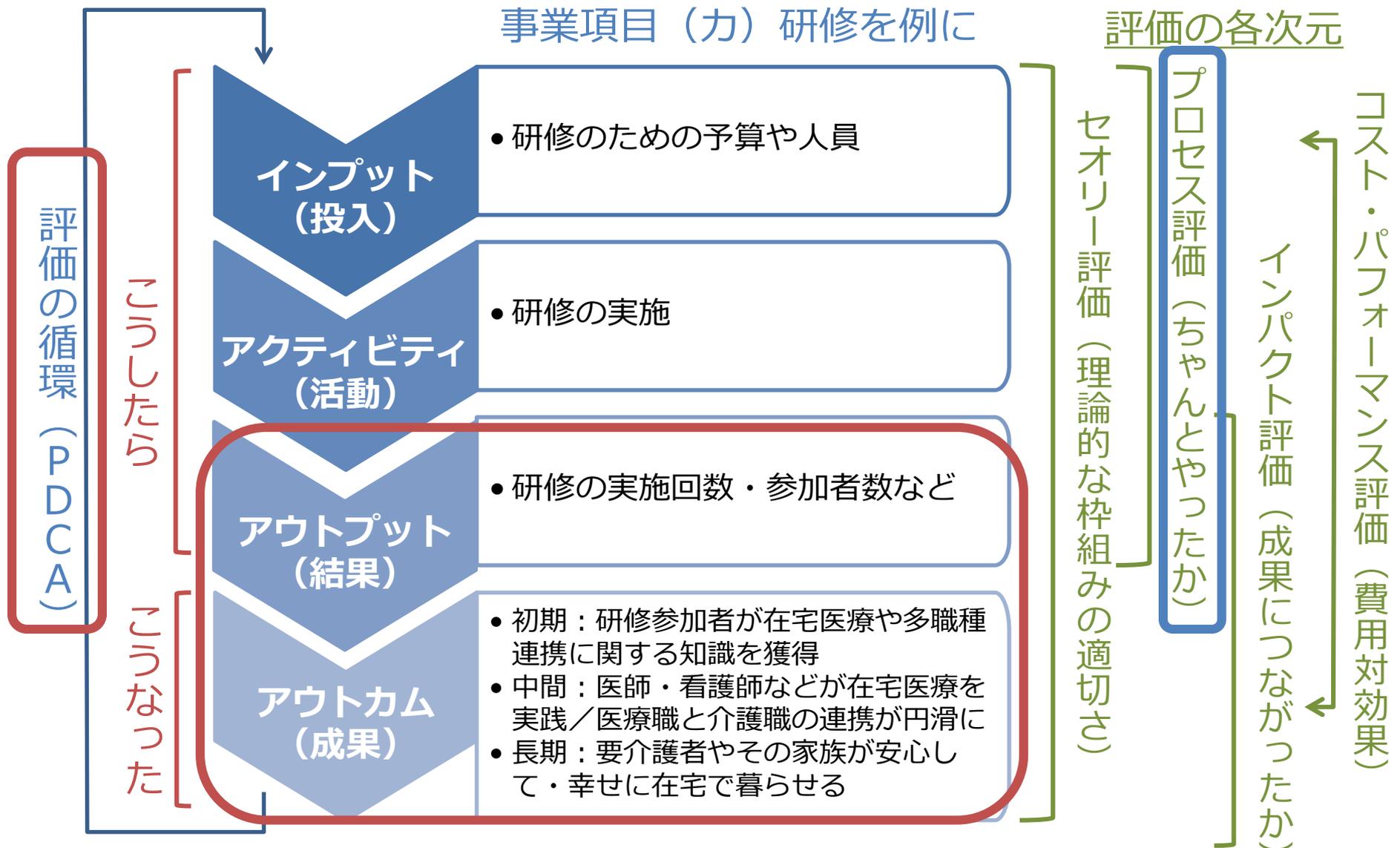
# マネジメントにおいて重要なこと： PDCAサイクル

- 医師：治療過程
- 看護師：看護過程
- ケアマネジャー：ケアマネジメントサイクル
- 行政職員：事業展開

いずれにも共通



# ロジックモデル (事業評価の基本枠組み = 考え方の筋道)



図：W.K.Kellogg Foundation. Logic Model Development Guide, 2003. Rossi, et al. プログラム評価の理論と方法, 2005. 国際医療福祉大学教授埴岡健一氏講演資料をもとに演者作成

例えば、事業の本来の姿は・・・

多職種連  
携研修会

医療者と介  
護者の連携  
が円滑にな  
る

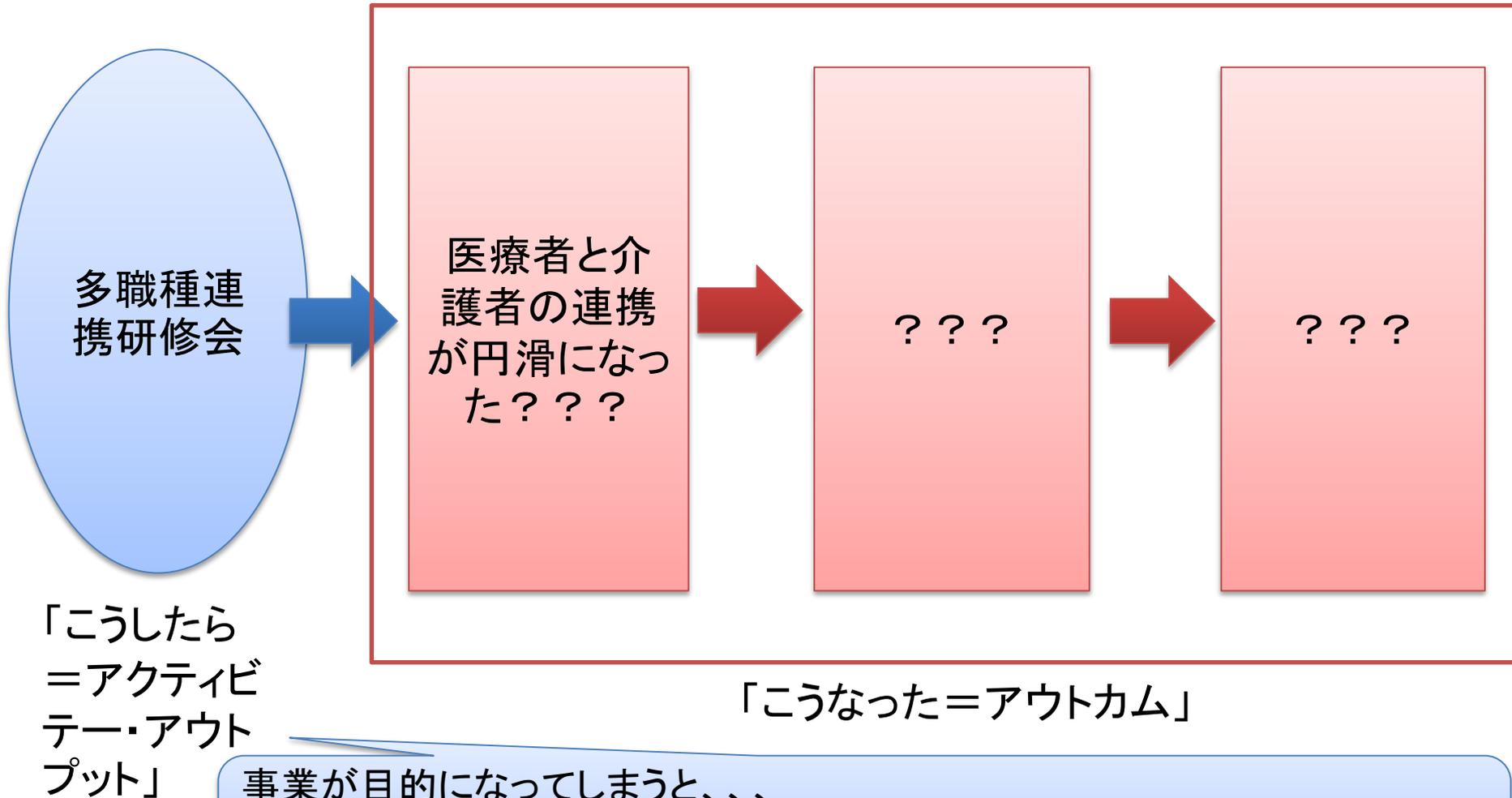
質の高い医  
療・介護の  
サービスが  
提供される

要介護者と  
家族が自宅  
で安心して  
暮らす

「こうしたら  
＝アクティビター・  
アウトプット」

「こうなった＝アウトカム」

# ところが・・・



事業が目的になってしまうと、、、

- ・成果につながらない事業が繰り返されることになる
- ・成果につながっているのかもしれないけれど、成果が見えずにやめてしまう

# 在宅医療の体制について

- 在宅医療の体制構築に当たっては、「①退院支援」「②日常の療養支援」「③急変時の対応」「④看取り」といった場面に応じた4つの医療機能を確保していくことが必要である。
- また、在宅療養支援診療所・病院等の積極的な役割を担う医療機関や、医師会・市町村等の在宅医療に必要な連携を担う拠点等の働きにより、多職種連携を図りつつ、24時間体制で在宅医療を提供できる体制の確保が重要となる。

～ 「在宅医療の体制構築に係る指針」による在宅医療提供体制のイメージ ～

## 在宅医療の提供体制に求められる医療機能

### ①退院支援

- 入院医療機関と在宅医療に係る機関との協働による退院支援の実施

### ②日常の療養支援

- 多職種協働による患者や家族の生活を支える観点からの医療の提供
- 緩和ケアの提供
- 家族への支援

### ④看取り

- 住み慣れた自宅や介護施設等、患者が望む場所での看取りの実施

### ③急変時の対応

- 在宅療養者の病状の急変時における往診や訪問看護の体制及び入院病床の確保

急変

医療計画には、各機能を担う医療機関等の名称を記載

- ・病院、診療所（歯科含む）・薬局
- ・訪問看護事業所・居宅介護支援事業所
- ・地域包括支援センター
- ・短期入所サービス提供施設
- ・相談支援事業所 等

圏域は、二次医療圏にこだわらず、市町村単位や保健所圏域など、地域の資源の状況に応じて弾力的に設定

多職種連携を図りつつ、24時間体制で在宅医療を提供

## 在宅医療において積極的役割を担う医療機関

- ①～④の機能の確保にむけ、積極的役割を担う
  - ・自ら24時間対応体制の在宅医療を提供
  - ・他医療機関の支援
  - ・医療、介護、障害福祉の現場での多職種連携の支援

- ・在宅療養支援診療所
- ・在宅療養支援病院 等



## 在宅医療に必要な連携を担う拠点

- ①～④の機能の確保にむけ、必要な連携を担う役割
  - ・地域の関係者による協議の場の開催
  - ・包括的かつ継続的な支援にむけた関係機関の調整
  - ・関係機関の連携体制の構築 等

- ・医師会等関係団体
- ・保健所 ・市町村 等



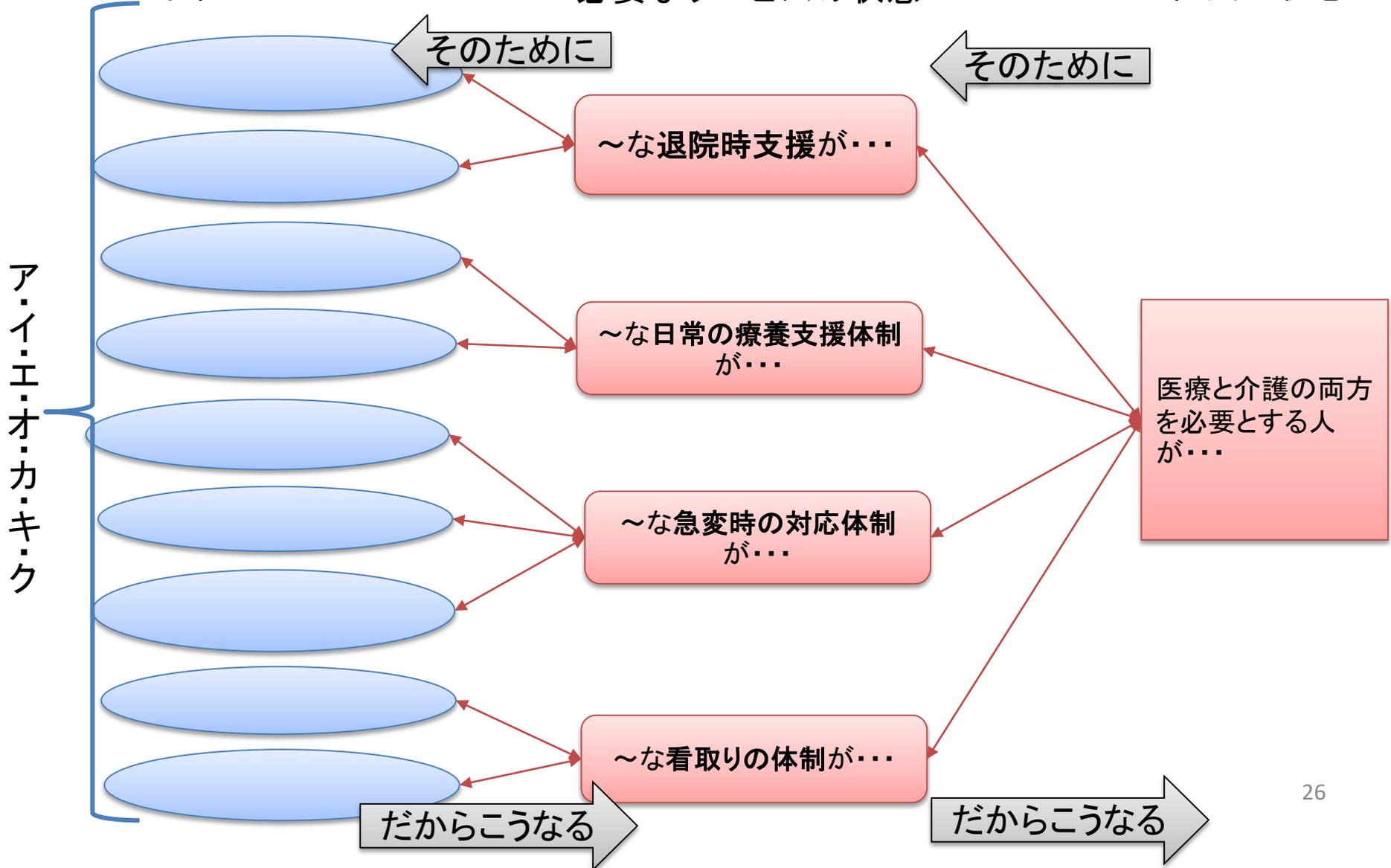
在宅医療の体制構築に係る指針（疾病・事業及び在宅医療に係る医療体制について（平成29年3月31日医政局地域医療計画課長通知）より

# 実際に事業を考える時はツリー状になる (例)

施策アウトプット  
= 取組み

中間アウトカム  
= 必要なサービスの状態

最終アウトカム  
= 住民の状態



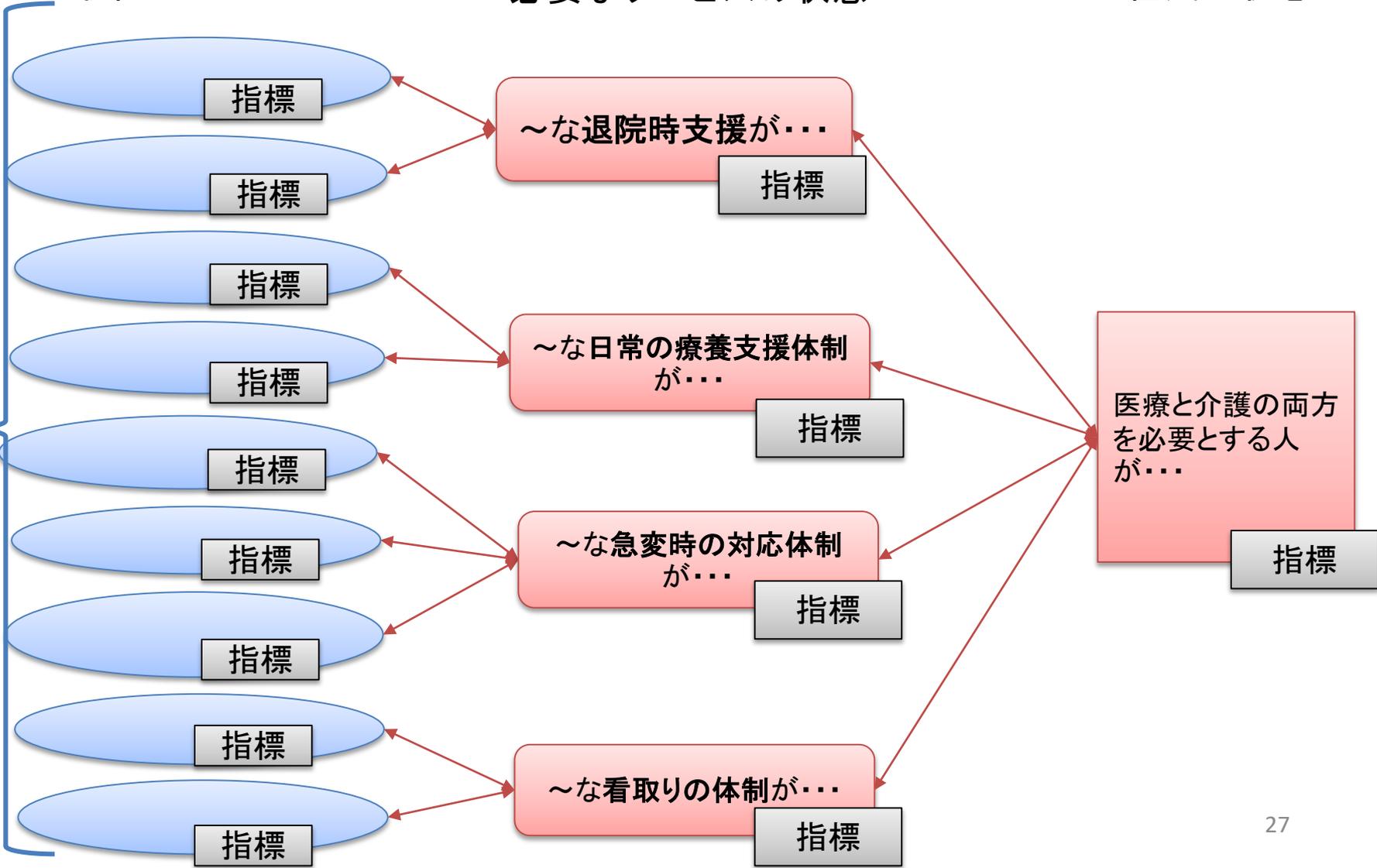
# それぞれに指標をおいて取組みの成果を見ていく

施策アウトプット  
=取組み

中間アウトカム  
=必要なサービスの状態

最終アウトカム  
=住民の状態

ア  
・  
イ  
・  
エ  
・  
オ  
・  
カ  
・  
キ  
・  
ク



# 厚生労働省「疾病・事業及び在宅医療に係る医療体制構築に係る指針」における指標

## • 第2の2指標

医療体制の構築に当たっては、現状の把握や課題の抽出の際に、多くの指標を活用することとなるが、各指標の関連性を意識し、地域の現状をできる限り構造化しながら整理する必要がある。その際には、**指標をアウトカム、プロセス、ストラクチャーに分類し、活用すること。**

レベル	内容
ストラクチャー指標	医療サービスを提供する <b>物的資源、人的資源及び組織体制</b> 、外部環境並びに対象となる母集団を測る指標
プロセス指標	<b>実際にサービスを提供する主体の活動や、他機関との連携体制</b> を測る指標
アウトカム指標	<b>住民の健康状態や患者の状態</b> を測る指標

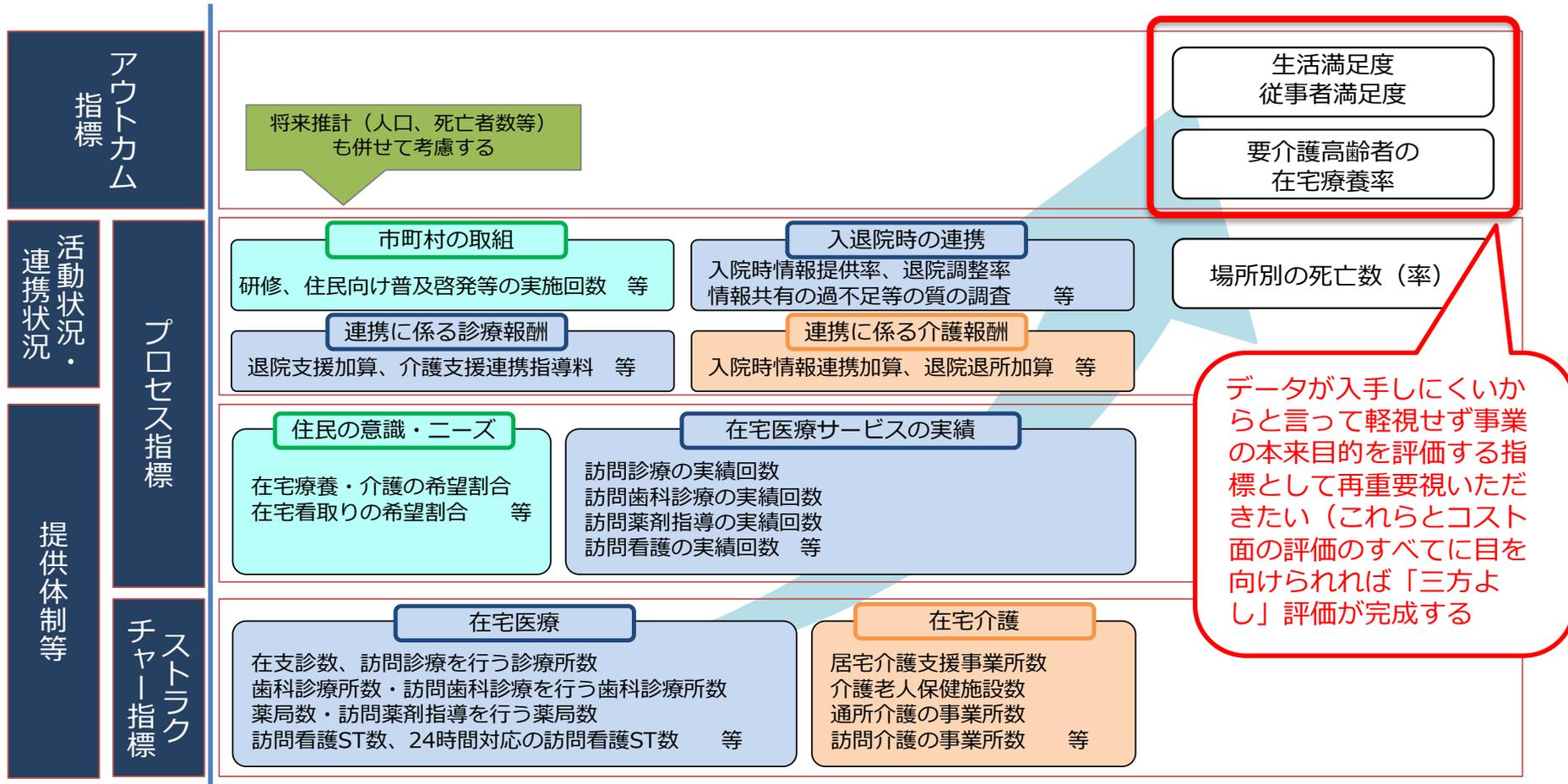
# 厚生労働省「疾病・事業及び在宅医療に係る医療体制構築に係る指針」 第7次医療計画

別表11 在宅医療の体制構築に係る現状把握のための指標例

	退院支援		日常の療養支援		急変時の対応		看取り
ストラクチャー	退院支援担当者を配置している診療所・病院数	●	訪問診療を実施している診療所・病院数	●	往診を実施している診療所・病院数	●	在宅看取り(ターミナルケア)を実施している診療所・病院数
	● 退院支援を実施している診療所・病院数		在宅療養支援診療所・病院数、医師数				
	介護支援連携指導を実施している診療所・病院数	●	訪問看護事業所数、従事者数		在宅療養後方支援病院		ターミナルケアを実施している訪問看護ステーション数
	退院時共同指導を実施している診療所・病院数		小児の訪問看護を実施している訪問看護事業所数	●	24時間体制を取っている訪問看護ステーション数、従事者数		
	退院後訪問指導を実施している診療所・病院数		歯科訪問診療を実施している診療所・病院数				
			在宅療養支援歯科診療所数				
			訪問薬剤指導を実施する薬局・診療所・病院数				
プロセス	退院支援(退院調整)を受けた患者数	●	訪問診療を受けた患者数		往診を受けた患者数	●	在宅ターミナルケアを受けた患者数
	介護支援連携指導を受けた患者数		訪問歯科診療を受けた患者数			●	看取り数(死亡診断のみの場合を含む)
	退院時共同指導を受けた患者数	●	訪問看護利用者数				在宅死亡者数
	退院後訪問指導料を受けた患者数		訪問薬剤管理指導を受けた者の数				
			小児の訪問看護利用者数				
アウトカム							

# 在宅医療・介護連携推進事業における指標のイメージ

○ 地域の課題や取組に応じて、必要な評価指標を検討、選択することが重要。



※実績値は「後期高齢者1万人対」など人数比で把握するようにして、規模の異なる市町村間での横比較ができるようにする必要あり

参考) <http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000061944.html>

出所) 地域包括ケアシステムの構築に向けた地域支援事業における在宅医療・介護連携推進事業の実施状況および先進事例等に関する調査研究事業 (平成28年度老人保健事業推進費等補助金 老人保健健康増進等事業 野村総合研究所)